

大宮市民局 NEWS



おおみや トピックス

第2号

創刊号の写真は、さくら草です。

大宮南地域で育てられ(左の写真)、

今は沿道などできれいに咲いています。

ぜひ見つけてみてください。

〈発行 大宮市民局〉

「せんりのきゆう」野菜授業(大宮南小)

3/1

大宮南地域で「半農半芸」として活動している吉本芸人の「せんりのきゆう」が、自らの経験をもとに、大宮南小学校3年生の総合的な学習の時間に、野菜について授業を行いました。

二人に移住者の目線から、大宮町の良さを語ってもらおうと実施されました。

市内で採れた野菜や果物等を使ったジュースを作り児童に振る舞ったり、野菜についてのクイズを出題しました。野菜ジュースを作るミキサーが回ると、興味深く見

つめる子どもたちから拍手と歓声が湧き上がりました。野菜作りの大変さや面白さを楽しく学ぶ授業となりました。



大宮町女性活動グループ交流会

2/28

大宮町内で活動されている女性の食品加工グループの交流会を開催しました。

同じ町内で活動されていますが、それぞれの活動内容等が知らなかったという意見が多く、今後情報交流しながら、前向



体があれば市民局(69・0712)までご連絡ください。

防災地域づくりプロジェクト(大口大野)

2/3

大口大野区では平成30年度、地域防災が専門の龍谷大学・石原凌河教員の学生と連携し、地域の防災活動の発展を通して持続可能な地域づくりを進めるため、このプロジェクトを開始しました。

今回は「大口大野防災フェスタ」と題して、ツナ缶ランづくり、電気を使わない御飯の炊き方、新聞紙を使ったお皿・スリッパづくり等の体験型ワークショップを行いました。第二部の

防災川柳コンテストでは、創作された作品に参加者が投票を行い、上位3作品に表彰を行いました。最優秀作品は、大口大野区地域防災の標語とされ、懸垂幕を作成して公民館に設



きに活動を行いましたと盛り上がりました。

大宮市民局では、女性の力を活かして地域を元気にしたいと考えています。今後も随時開催しますが、町内で参加されたい団

置する予定です。この事業は、来年度も地域住民の防災意識のさらなる醸成、防災を機に地域の活性化を目指して継続して実施します。

第2回大宮町農村コミュニティ交流会

2/15

区単独では解決できない課題を、地域間の連携と協働によって解決しようと活動されている、大宮南・三重森本・五十河地域の方が集まり、年に一度の活動報告会を開催しました。

今年度の取り組みについて各地域毎に発表し、活動内容や今後の課題について意見を交わしました。



大宮町の人口推移

大宮町人口	(人)
平成31(2019)年2月	10,265
2025年	8,886
2030年	8,377
2035年	7,864
2040年	7,349

将来の大宮町の人口推移予想です。人口減少、少子高齢化の進展に伴い、単独区だけでは自治運営が難しくなっ

ていく状況を想定し、長期的な視点に立った課題解決について考えていく必要があります。

* 出典：国土交通省 国土技術政策総合研究所